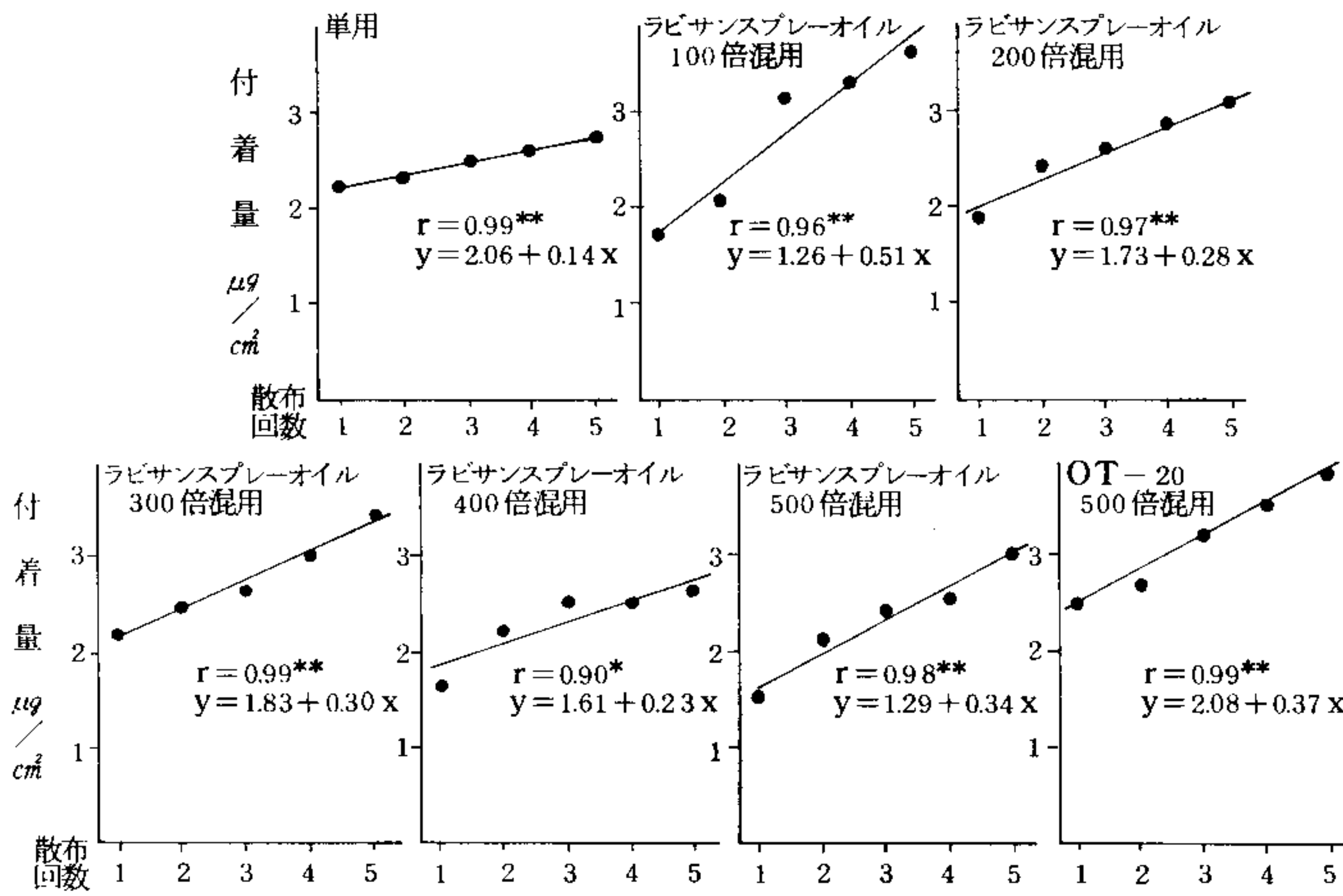


課題名	黒点病に対する防除効果(福原オレンジ)					
	試験区(果実の防除、6月1日、7月1日、8月18日)					
成	区の番号	オキシンドー75	コサイド	クレフノン	OT-20	スピンドロン
	1	750倍	4000倍	一倍	500倍	一倍
	2	〃	2000	200	500	—
	3	〃	4000	—	500	200
	4	〃	2000	200	500	200
	5	〃	4000	—	—	—
	6	〃	2000	200	—	—
	7	〃	4000	200	—	200
	8	〃	2000	200	—	200
	9	ダイセン500	—	—	—	—
	10	—	—	—	—	—
概	黒点病に対する防除効果(10月29日調査)					
	区の番号	総調査果数	発病率	発病度		
	1	191	2.6%	0.4		
	2	193	2.6	0.5		
	3	206	4.9	1.4		
	4	209	14.8	4.2		
	5	216	11.1	2.7		
	6	214	17.8	4.1		
	7	183	8.7	2.3		
	8	184	10.3	2.6		
	9	185	2.7	0.4		
10	234	22.2	5.1			
要	(S56 長崎果試)					
	OT-20とスピンドロン油の果実の糖度に及ぼす影響(福原オレンジ)					
	区番号					糖度
1. 2	OT-20加用区				9.11 ± 0.32	
3. 4	OT-20とスピンドロン油加用区				9.13 ± 0.16	
7. 8	スピンドロン油加用区				9.49 ± 0.28	
5. 6	無加用区				9.91 ± 0.17	
(S56 長崎果試)						

成績



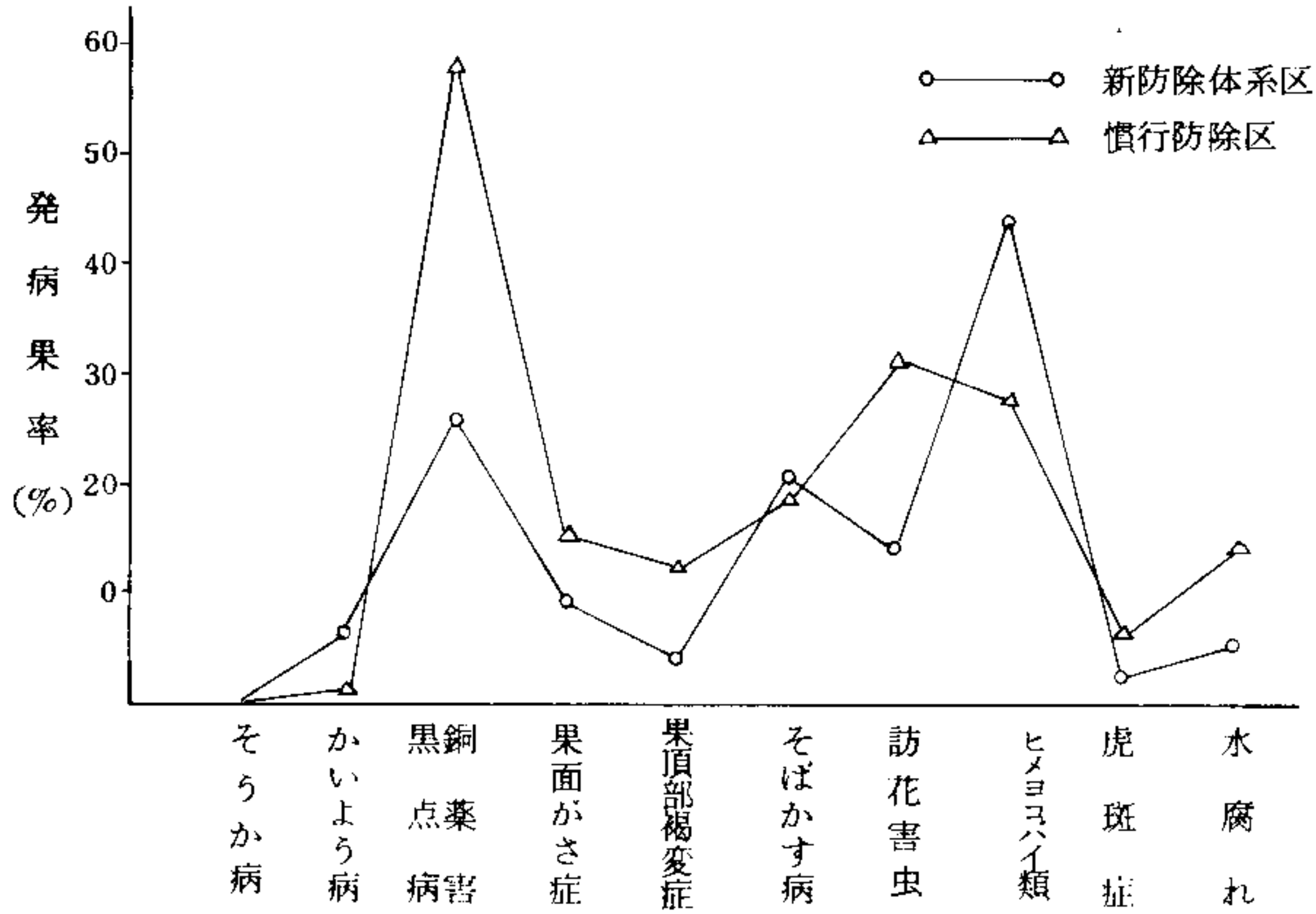
薬剤の重ね散布による有機銅の付着量 (熊本果試 S57)

供試ほ場における防除経過 (ボンカン17年生 鹿児島果試 S57)

概要

散布 月日	慣行防除区		新防除体系区	
	殺菌剤・微量元素	殺虫剤	殺菌剤・微量元素	殺虫剤
1.21		マシン(95) 50倍		マシン(95) 50倍
3.16	ボルドー 5-5式		コサイド1000倍+クレフノン 200倍	
5.13	トップジンM 1000倍		コサイド2000倍+クレフノン 200倍+オキシンドー1000倍	マシン(97) 400倍 反射板(樹冠下面積 50%)
5.25	ボルドー5-5式+硫酸 亜鉛0.2%+硫酸マ ンガン0.2%	ダニマイト 800倍		
6.10	ストマイ1000倍+ダイ ファー600倍	ベスタン 700倍	コサイド2000倍+クレフノン 200倍+オキシンドー1000倍 +硫酸亜鉛0.2%+硫酸マ ンガン0.2%	マシン(97) 200倍
7.26	ストマイ 1000倍	ダニカット 1000倍	コサイド2000倍+クレフノン 200倍	マシン(98) 400倍
8.31	ストマイ1000倍+ダイ ファー600倍		オキシンドー1000倍+ダイ ファー600倍	マシン(98) 400倍
9.28		プリクトラン3000倍		マシン(98) 400倍
11.25	ベンレート 5000倍	デナボン 1000倍	ベンレート 5000倍	水和硫黄 400倍

成
績
概
要



果実での病害虫発生状況
(ポンカン17年生 鹿児島果試 S 57)

- 普
及
上
の
留
意
点
1. 固着剤を添加した有機銅剤液にマシン油を混合すると固着性が弱まり、耐雨力を失う。
 2. かいよう病と黒点病に対しては、有機銅剤と無機銅剤の混用で同時防除できるが、灰色かび病に対する効力は低い。